

	さ	か	せ	あ	や	童	は	の	
	れ	も	し	た	°	の	不	を	中
	°	し	よ	り	そ	こ	明	ご	村
		れ	う	の	の	と	じ	存	公
		ん	°	江	恩	を	や	知	園
		が	な	戸	返	大	が	か	駐
		ど	ん	時	し	切	、	な	車
		う	せ	代	に	に	中	°	場
		か	昔	の	、	し	村	誰	の
		最	の	出	わ	て	区	が	中
		後	こ	来	し	く	の	い	に
		ま	と	事	の	れ	皆	つ	河
		で	で	を	知	て	さ	建	童
		お	記	こ	っ	お	ん	て	霊
		付	憶	れ	て	る	が	て	供
		き	違	か	お	の	わ	く	養
		合	い	ら	る	は	れ	れ	碑
		い	が	お	中	確	わ	た	が
		く	あ	聞	村	か	れ	の	あ
		だ	る	か	区	じ	河	か	る

		。	て	や	百	ら	二	に	
寛		（	お	。	メ	い	）	橋	わ
永		尾	っ	役	丨	前	十	が	し
元		・	た	人	ト	の	二	架	が
年		三	ん	は	ル	こ	月	け	覚
（		②	じ	広	）、	と	二	ら	え
一		p	や	さ	橋	じ	十	れ	て
六		4	。	一	守	や	八	た	お
二		1	四	反	の	。	日	事	る
四		）	百	四	役	橋	だ	じ	最
）			五	畝	人	の	か	や	初
五			十	二	二	長	ら	。	の
月			坪	十	人	さ	、	元	出
、			ほ	六	が	は	今	和	来
夜			ど	歩	置	百	か	八	事
ご			の	の	か	十	ら	年	は
と			広	田	れ	間	四	（	、
人			さ	を	た	（	百	一	枇
殺			じ	貫	ん	約	年	六	杷
し			や	っ	じ	二	く	二	島

鳥	お	上	は	げ	瀬	の	お	こ	が
森	さ	げ	そ	出	兵	者	っ	と	出
か	ま	て	れ	し	衛	二	た	は	る
ら	ら	も	を	て	の	名	ん	禁	と
お	ず	ら	不	討	見	が	じ	止	い
城	、	え	服	ち	回	灯	や	、	う
の	っ	な	と	殺	り	り	。	怪	の
方	い	か	し	さ	に	も	し	し	で
角	に	っ	て	れ	出	持	か	い	、
に	家	た	訴	て	く	た	し	者	夜
向	を	ん	え	し	わ	ず	、	は	は
か	出	じ	出	ま	し	出	同	直	灯
っ	た	や	た	っ	、	歩	心	ち	り
て	ん	。	ん	た	驚	き	頭	に	も
銃	じ	大	じ	ん	い	、	奥	成	持
を	や	膳	や	じ	た	足	山	敗	た
撃	。	の	が	や	あ	軽	大	と	ず
ち	大	怒	、	。	ま	頭	膳	さ	出
、	膳	り	取	大	り	平	の	れ	歩
船	は	は	り	膳	逃	岩	家	て	く

じ	く			三	や	と	わ	正	で
ゃ	架	寛		②	が	言	る	成	熱
。	け	永		p	、	っ	秘	が	田
自	た	六		4	ち	て	蔵	追	か
然	枇	年		2	よ	行	の	い	ら
に	杷	（		）	っ	っ	器	か	伊
比	島	一		4	と	て	を	け	勢
べ	の	六		3	短	し	叩	て	の
る	橋	二		）	気	ま	き	説	方
と	が	九			す	っ	割	得	へ
、	、	）			ぎ	た	り	し	向
人	洪	五			な	ん	、	た	か
の	水	月			い	じ	「	ん	っ
す	で	十			か	や	二	じ	た
る	流	五			の	。	度	や	ん
こ	れ	日			う	家	と	が	じ
と	さ	、			。	来	戻	、	や
な	れ	せ			（	思	ら	家	。
ど	た	っ			尾	い	ぬ	に	成
ち	ん	か			・	じ	」	伝	瀬

	や	二	あ	。	場	に			っ
	。	百	っ	元	の	岩	寛		ぽ
	（	五	た	々	宿	塚	永		け
	尾	十	ん	岩	と	の	十		な
	・	両	じ	塚	交	宿	三		も
	三	、	や	と	代	が	年		の
	②	松	。	い	で	で	（		じ
	p	木	移	う	馬	き	一		や
	6	を	る	場	の	た	六		。
	6	二	際	所	用	ん	三		（
	）	千	に	は	意	じ	六		尾
		七	は	街	を	や	）		・
		百	工	道	し	。	十		三
		本	事	筋	て	川	一		②
		頂	の	か	お	を	月		p
		い	費	ら	っ	は	、		4
		た	用	数	た	さ	佐		8
		そ	と	町	ん	ん	屋		）
		う	し	先	じ	だ	街		
		じ	て	に	や	万	道		

村	車	後	な	に	じ	な	二	屋	
か	は	も	っ	祭	や	う	輛	町	明
ら	名	続	た	に	°	た	出	・	曆
出	古	け	ん	充	そ	め	し	廣	二
し	屋	る	じ	て	の	田	て	井	年
て	村	こ	や	る	か	畑	お	村	(
お	と	と	°	費	い	を	っ	・	一
っ	廣	が	こ	用	あ	少	た	名	六
た	井	で	の	と	っ	し	ん	古	五
ん	村	き	お	し	て	貫	じ	屋	六
じ	、	た	か	て	万	え	や	村)
や	後	ん	げ	五	治	な	が	か	七
が	ろ	じ	で	十	二	い	、	ら	月
、	は	や	祭	石	年	か	そ	天	二
い	中	°	の	貫	(と	の	王	日
っ	野	昔	山	え	一	願	費	祭	、
の	村	は	車	る	六	い	用	の	車
ま	・	前	を	こ	五	出	を	山	町
に	高	の	そ	と	九	た	ま	車	・
か	畑	山	の	に)	ん	か	を	益

	や	田	橋			°	助	な	中
	°	井	が	延		（	し	っ	野
	（	の	流	宝		松	て	た	村
	尾	堤	さ	四		・	も	ん	・
	・	防	れ	年		三	ら	じ	高
	三	を	そ	（		⑨	え	や	畑
	②	切	う	一		p	る	°	村
	p	り	に	六		2	と	し	は
	1	崩	な	七		2	は	か	除
	5	し	っ	六		0	こ	し	か
	4	、	た	）		）	の	、	れ
	、	川	ん	七		2	国	祭	て
	p	の	じ	月		2	は	に	、
	1	水	や	、		1	良	か	今
	8	を	°	洪		）	い	か	の
	1	抜	急	水			と	る	四
	）	い	い	で			こ	費	つ
		た	で	枇			ろ	用	の
		ん	下	杷			じ	を	村
		じ	小	島			や	援	に

、	こ	杷	ん	島			。	続	
盗	の	島	じ	の	元		（	く	貞
人	商	橋	や	商	禄		鸚	雨	享
仲	人	を	。	人	六		・	で	四
間	腕	過	帰	が	年		続	、	年
が	に	ぎ	り	小	（		⑨	庄	（
現	は	る	は	田	一		p	内	一
れ	自	頃	一	井	六		3	川	六
て	信	に	人	に	九		0	筋	八
棒	が	盗	で	木	三		）	は	七
で	あ	人	帰	綿	）			水	）
殴	っ	に	っ	の	十			浸	八
ら	た	襲	て	買	一			し	月
れ	ん	わ	来	い	月			に	二
た	で	れ	た	付	十			な	十
ん	反	た	と	け	九			っ	五
じ	撃	ん	こ	に	日			た	日
や	す	じ	ろ	行	、			ん	、
。	る	や	、	っ	枇			じ	降
買	と	。	枇	た	杷			や	り

か	そ	、	浪			7	う	ん	っ
ら	れ	京	人	元		、	け	じ	た
役	が	で	中	禄			も	や	木
人	ば	偽	条	七			の	。	綿
が	れ	物	治	年			と	そ	、
受	て	の	左	（			思	れ	残
け	お	絵	衛	一			う	で	り
取	縄	を	門	六			こ	も	の
り	頂	売	ら	九			と	命	金
に	戴	っ	が	四			じ	は	、
出	と	て	大	、			や	助	服
か	な	お	納	二			。	か	も
け	っ	っ	言	月			（	っ	奪
、	た	た	様	初			鸚	た	わ
中	ん	ん	の	め			・	ん	れ
条	じ	じ	名	、			続	じ	て
治	や	や	を	日			⑨	や	し
左	。	。	か	置			p	か	ま
衛	尾	だ	た	村			1	ら	っ
門	張	が	り	の			9	も	た

者	衛	杷	易	り			う	れ	は
の	門	島	と	の	元		か	て	日
お	は	あ	な	役	禄		。	し	置
ば	娘	た	っ	人	七		（	ま	村
が	を	り	た	内	年		松	う	で
出	取	に	ん	藤	（		・	と	預
て	り	隠	じ	所	一		三	は	か
き	返	れ	や	右	六		⑨	昔	り
て	し	住	。	衛	九		p	も	と
話	に	ん	娘	門	四		9	鑑	な
を	行	で	は	が	）		0	定	っ
し	っ	お	浪	娘	二		）	団	た
、	た	っ	人	の	月		9	が	ん
お	ん	た	者	こ	十		1	お	じ
ば	じ	ん	と	と	一		）	っ	や
が	や	じ	密	が	日			た	。
娘	が	や	通	原	、			ん	簡
を	、	。	し	因	お			じ	単
貫	浪	所	、	で	馬			や	に
い	人	右	枇	改	廻			ろ	ば

あ	計	水			ゝ	ん	っ	知	受
っ	が	位	元		（	が	た	る	け
た	あ	が	禄		松	、	ん	と	る
ん	る	五	七		・	密	じ	こ	こ
じ	が	合	年		三	通	や	ろ	と
や	、	と	（		⑨	は	。	と	に
。	江	な	一		p	当	今	な	な
ま	戸	っ	六		9	時	な	り	っ
あ	時	た	九		1	大	ら	、	た
わ	代	ん	四		ゝ	罪	何	娘	ん
し	に	じ	）			じ	で	も	じ
の	も	や	八			や	も	浪	や
よ	同	。	月			っ	な	人	。
う	じ	今	三			た	い	者	と
な	よ	も	日			ん	こ	も	こ
河	う	川	、			じ	と	打	ろ
童	な	に	枇			や	か	ち	が
な	も	は	杷			。	も	首	役
ら	の	水	島			（	し	と	人
そ	が	位	で			松	れ	な	の

流	午			。	か			4	れ
か	後	元		（	り	元		8	こ
ら	九	禄		松	の	禄		）	そ
火	時	八		・	中	七			屁
が	）、	年		三	条	年			の
出	日	（		⑨	治	（			河
た	置	一		p	左	一			童
ん	橋	六		9	衛	六			の
じ	の	九		2	門	九			水
や	一	五		）	ら	四			位
。	町	）			が	）			じ
日	（	二			追	十			や
置	約	月			放	月			。
村	百	四			と	頃			（
通	メ	日			な	、			鸚
り	丨	夜			っ	日			・
両	ト	五			た	置			続
側	ル	ツ			ん	村			⑨
、	）	半			じ	で			p
東	上	（			や	預			2

が	女	食	房			2	無	で	へ
た	房	あ	が	元		ゝ	事	焼	行
い	、	た	腹	禄			火	け	き
そ	昔	り	に	八			は	た	当
う	は	で	子	年			お	ん	た
悲	お	亡	を	（			さ	じ	り
し	城	く	宿	一			ま	や	ま
み	に	な	し	六			っ	。	で
、	仕	っ	た	九			た	夜	、
枇	え	て	ん	五			ん	八	そ
杷	て	し	じ	）、			じ	ツ	こ
島	お	ま	や	千			や	（	か
で	っ	っ	が	竹			。	午	ら
水	た	た	、	屋			（	前	南
施	の	ん	七	紋			松	二	へ
餓	で	じ	月	右			・	時	行
鬼	三	や	に	衛			三	）	き
（	之	。	な	門			⑨	頃	止
み	丸	こ	っ	の			p	に	り
ず	様	の	て	女			9	は	ま

か	口	、	。	六			じ	水	せ
な	伝	七	焼	時	元		や	辺	が
か	え	軒	け	、	禄		。	で	き
わ	じ	と	た	納	九		（	行	）
か	や	言	家	屋	年		鸚	な	を
ら	か	う	の	裏	（		・	う	行
な	ら	者	数	の	一		続	法	な
い	の	も	は	あ	六		②	会	わ
も	う	お	五	た	九		p	の	れ
ん	、	っ	十	り	六		3	こ	た
じ	ど	た	軒	で	）		2	と	ん
や	ち	ん	と	火	正		0	じ	じ
。	ら	じ	言	事	月		）	や	や
（	が	や	う	が	二			。	。
鸚	正	。	者	あ	日			慈	水
・	し	今	も	っ	酉			悲	施
続	い	と	お	た	半			深	餓
⑨	か	違	れ	ん	（			い	鬼
p	は	っ	ば	じ	午			お	と
3	な	て	六	や	後			方	は

大			4	ㇿ	位	九			4
雨	元		ㇿ	に	が	時	元		4
強	禄			は	二	ㇿ	禄		ㇿ
風	十			雨	合	過	十		ㇿ
じ	二			は	七	ぎ	一		松
や	年			あ	勺	よ	年		・
っ	ㇿ			が	と	り	ㇿ		三
た	一			っ	な	大	一		㊦
。	六			た	っ	雨	六		p
特	九			ん	た	強	九		9
に	九			じ	ん	風	八		5
巳	ㇿ			や	じ	と	ㇿ		ㇿ
ㇿ	七			。	や	な	五		
午	月			ㇿ	。	り	月		
前	一			鸚	未	、	五		
九	日			・	ㇿ	枇	日		
時	、			続	午	杷	巳		
ㇿ	一			㊦	後	島	ㇿ		
か	日			p	一	の	午		
ら	中			9	時	水	前		

		も	火	村			五	の	は
元		ん	が	で	元		勺	後	激
禄		じ	原	家	禄		に	お	し
十		や	因	二	十		な	さ	か
四		。	と	軒	二		っ	ま	っ
年		（	い	が	年		た	っ	た
（		鸚	う	焼	（		ん	た	が
一		・	こ	け	一		じ	ん	、
七		続	と	る	六		や	じ	夜
〇		⑩	じ	火	九		。	や	に
一		p	や	事	九		（	。	入
）		1	が	が	）		鸚	枇	っ
五		7	、	あ	十		・	杷	て
月		2	困	っ	一		続	島	少
十		）	っ	た	月		⑩	の	し
日			た	ん	晦		p	水	和
辰			奴	じ	日		1	位	ら
中			が	や	、		5	が	ぎ
刻			お	。	米		3	四	、
（			る	放	野		）	合	そ

畑	ん	風	か	降			や	ゝ	午
と	じ	と	ら	り	元		。	ほ	前
道	や	も	十	続	禄		（	ど	八
の	。	激	八	き	十		鸚	南	時
区	二	し	日	、	四		・	で	前
別	ツ	く	の	特	年		続	家	、
が	杓	、	朝	に	（		⑩	二	枇
つ	・	枇	四	十	一		p	軒	杷
か	法	杷	ツ	七	七		2	が	島
な	界	島	（	日	○		5	焼	橋
い	門	の	午	の	一		4	け	の
く	で	水	前	夜	ゝ		ゝ	る	一
ら	は	位	十	九	八			火	町
い	堤	が	時	ツ	月			事	（
水	防	七	ゝ	（	九			が	約
に	が	合	ま	午	日			あ	百
浸	崩	と	で	前	か			っ	メ
か	れ	な	は	○	ら			た	ー
っ	、	っ	雨	時	雨			ん	ト
て	田	た	・	ゝ	が			じ	ル

		勺	な			4	と	れ	し
元		と	っ	元)	の	て	ま
禄		な	て	禄		(あ	き	っ
十		っ	も	十		尾	る	た	た
四		た	雨	四		・	よ	ん	じ
年		ん	は	年		三	う	じ	や
(じ	止	(②	な	や	。
一		や	ま	一		p	場	。	枇
七		。	ず	七		2	面	ど	杷
○		(、	○		6	じ	こ	島
一		鸚	枇	一		7	や	か	川
)		・	杷))	。	の	に
八		続	島	八			(ニ	は
月		⑩	の	月			松	ユ	家
十		p	水	十			・	丨	が
八		2	位	二			三	ス	四
日		7	が	日			⑨	で	軒
、		2	四	、			p	見	も
枇)	合	夜			1	た	流
杷			九	に			0	こ	さ

		⑩	（	キ	（			続	島
元		p	約	口	午	元		⑩	の
禄		2	四	）	後	禄		p	水
十		9	千	東	十	十		2	位
五		5	五	で	一	五		7	が
年		）	百	火	時	年		3	七
（			坪	事	）、	（		）	合
一			）	が	枇	一			三
七			が	あ	杷	七			勺
○			焼	っ	島	○			と
二			け	た	か	二			な
）			た	ん	ら	）			っ
四			ん	じ	十	正			た
月			じ	や	二	月			ん
、			や	。	町	二			じ
知			。	南	（	十			や
立			（	側	約	二			。
に			鸚	一	一	日			（
奉			・	町	・	子			鸚
公			続	半	三	刻			・

	。	ど			ゝ	目	さ	乗	に
	（	で	元			当	れ	っ	出
	鸚	ば	禄			て	た	て	て
	・	く	十			だ	ん	帰	い
	続	ち	五			っ	じ	る	た
	⑩	打	年			た	や	途	米
	p	ち	（			よ	。	中	野
	3	十	一			う	ど	、	村
	4	二	七			じ	う	日	の
	3	、	〇			や	や	置	娘
	ゝ	三	二			。	ら	村	が
		人	）			（	持	で	年
		が	九			鸚	っ	そ	季
		捕	月			・	て	の	が
		ま	、			続	い	駕	明
		っ	納			⑩	た	籠	け
		た	屋			p	金	か	、
		ん	日			3	な	き	駕
		じ	置			2	ど	に	籠
		や	な			1	が	殺	に

の	（			続	い	へ	っ	の	
両	午	元		⑩	て	や	た	畑	元
側	前	禄		p	こ	っ	ん	で	禄
一	二	十		3	ん	て	じ	、	十
町	時	六		6	な	来	や	五	五
半	）、	年		2	目	て	。	女	年
（	枇	（		）	に	お	く	子	（
約	杷	一		3	あ	っ	わ	村	一
四	島	七		6	っ	た	い	の	七
千	の	〇		3	た	ん	な	杵	〇
五	向	三		）	ん	じ	ど	兵	二
百	か	）			じ	や	を	衛	）
坪	い	三			や	。	掘	が	十
）	小	月			ろ	何	っ	切	月
程	田	二			う	か	て	り	十
が	井	十			か	無	、	殺	三
焼	へ	一			。	礼	毎	さ	日
け	行	日			（	で	日	れ	、
た	く	丑			鸚	も	納	て	日
ん	道	半			・	働	屋	お	置

川			な	じ	前			鸚	じ
十	元		い	や	一	元		・	や
左	禄		か	。	時	禄		続	。
衛	十		ん	去	、	十		⑩	家
門	六		ぞ	年	納	六		p	が
の	年		。	も	屋	年		3	二
婿	（		（	火	裏	（		8	十
で	一		鸚	事	岐	一		7	八
岩	七		・	が	阜	七		）	軒
塚	○		続	あ	屋	○			ほ
の	三		⑩	っ	の	三			ど
祢	）		p	た	裏	）			あ
宜	七		3	場	が	三			っ
吉	月		9	所	放	月			た
田	十		0	じ	火	晦			そ
主	五		）	や	で	日			う
膳	日			。	焼	丑			じ
は	日			用	け	刻			や
有	、			心	た	（			。
名	荒			せ	ん	午			（

て	や	庄			な	情	。	く	な
一	。	屋	宝		か	報	こ	の	ば
件	百	長	永		っ	じ	の	ば	く
落	姓	男	元		た	や	日	く	ち
着	彦	が	年		の	。	、	ち	打
。	三	百	（		か	こ	多	打	ち
と	郎	姓	一		の	ん	く	ち	じ
こ	ら	の	七		う	な	の	の	や
ろ	三	奥	〇		。	こ	者	罪	っ
が	人	さ	四		（	と	が	が	た
庄	が	ん	）		鸚	を	罰	決	。
屋	い	と	四		・	し	せ	ま	こ
は	ろ	恋	月		続	て	ら	っ	の
納	い	仲	、		⑩	、	れ	て	主
得	ろ	に	去		p	後	た	お	膳
で	と	な	年		3	で	の	っ	の
き	骨	っ	上		9	仕	も	た	自
ず	を	た	中		8	返	主	ん	供
、	折	ん	村		）	し	膳	じ	で
長	っ	じ	の			は	の	や	多

⑪	の			や	と	果	に	せ	男
p	水	宝		。	が	三	肥	た	を
5	位	永		（	め	人	を	ん	追
2	が	二		鸚	な	は	撒	じ	い
）	四	年		・	し	籠	き	や	出
	合	（		続	じ	に	散	。	し
	一	一		⑩	や	入	ら	怒	、
	勺	七		p	っ	れ	し	っ	次
	と	〇		4	た	ら	大	た	男
	な	五		8	。	れ	暴	彦	に
	っ	）		6	何	た	れ	三	家
	た	六		）	や	ん	し	郎	を
	ん	月			ら	じ	た	ら	継
	じ	一			三	や	ん	三	が
	や	日			人	が	じ	人	せ
	。	、			が	、	や	は	、
	（	枇			可	庄	。	婚	嫁
	鸚	杷			哀	屋	そ	礼	を
	・	島			想	は	の	の	と
	続	川			じ	お	結	日	ら

		続	島			っ	の		
宝		⑪	の	宝		て	水	宝	
永		p	水	永		来	位	永	
二		6	位	二		た	が	二	
年		1	が	年		ん	三	年	
七		ゝ	五	（		じ	合	（	
月		6	合	一		や	八	一	
五		2	三	七		°	勺	七	
日		ゝ	勺	○		（	と	○	
、			と	五		鸚	な	五	
お			な	ゝ		・	り	ゝ	
伊			っ	六		続	、	六	
勢			た	月		⑪	役	月	
さ			ん	二		p	人	十	
ん			じ	十		5	が	七	
の			や	八		7	見	日	
お			°	日		ゝ	回	、	
は			（	、			り	枇	
ら			鸚	枇			に	杷	
い			・	杷			や	島	

)	け	午			p	庄	札
宝			る	後	宝		6	屋	が
永			火	十	永		3	加	町
三			事	一	三)	兵	中
年			が	時	年			衛	で
(あ)	(の	降
一			っ	過	一			家	っ
七			た	ぎ	七			に	た
○			ん	、	○			降	ん
六			じ	日	六			っ	じ
)			や	置)			た	や
四			。	旅	正			ん	。
月			(籠	月			じ	一
、			鸚	町	二			や	日
日			・	で	十			。	に
置			続	家	四			(は
村			⑪	三	日			鸚	日
の			p	軒	子			・	置
円			9	が	刻			続	村
六			7	焼	(⑪	の

は	震			②	屋			p	の
地	が	宝		p	裏	宝		1	女
割	あ	永		2	衾	永		1	房
れ	っ	四		7	宜	三		3	が
が	た	年		6	町	年		ゝ	女
起	ん	（		ゝ	で	（			の
き	じ	一			火	一			子
泥	や	七			事	七			を
水	。	〇			が	〇			産
が	家	七			あ	六			ん
噴	の	ゝ			っ	ゝ			だ
き	多	十			た	十			ん
出	く	月			ん	一			じ
し	は	四			じ	月			や
た	倒	日			や	二			。
ん	壊	、			。	十			（
じ	、	大			（	五			鸚
や	田	き			尾	日			・
。	畑	な			・	、			続
枇	で	地			三	納			⑪

犯	ぐ			2	（	⑭	童	ル	杷
人	ら	宝		5	尾	p	は	）	島
は	い	永		0	・	4	平	地	大
米	の	五		）	三	0	気	震	橋
野	男	年			②	6	じ	の	中
村	の	（			p	）	や	た	ほ
一	子	一			2	（	が	め	ど
向	の	七			7	松	、	に	の
宗	死	○			7	・	地	沈	柱
の	体	八			）	三	震	ん	は
お	が	）			（	⑨	は	だ	四
寺	見	四			鸚	p	苦	ん	、
の	つ	月			・	1	手	じ	五
女	か	二			続	0	じ	や	間
房	っ	十			⑪	9	や	。	（
で	た	二			p	）	。	洪	約
、	ん	日			2	1	（	水	十
一	じ	、			4	1	金	な	メ
両	や	二			7	0	・	ら	丨
の	。	歳			）	）	三	河	ト

や	や	た	が			0	を	で	養
か	。	。	日	宝)	す	捕	育
ら	死	朝	置	永			る	ま	費
き	因	、	の	五			者	り	を
っ	は	便	屋	年			も	箆	貫
と	卒	所	敷	(お	に	っ
内	中	で	で	一			る	入	て
臓	だ	胸	死	七			も	れ	い
の	と	が	ん	〇			ん	ら	な
病	言	苦	だ	八			じ	れ	が
じ	う	し	ん)			や	た	ら
や	の	く	じ	五			。	ん	の
。	じ	な	や	月			(じ	犯
(や	り	。	四			鸚	や	行
鸚	が	そ	六	日			・	。	じ
・	、	れ	十	、			続	ひ	や
続	大	っ	歳	石			⑪	ど	。
⑪	食	き	じ	川			p	い	名
p	い	り	や	章			3	こ	古
3	じ	じ	っ	長			4	と	屋

3	飲	差	ま	抜	た	桧			4
4	ん	は	っ	く	ん	物	宝		4
7	で	返	た	と	じ	屋	永		ゝ
ゝ	も	し	ん	取	や	又	五		
	飲	て	じ	り	。	右	年		
	ま	も	や	上	と	衛	五		
	れ	ら	。	げ	こ	門	月		
	ち	う	そ	ら	ろ	が	十		
	や	こ	の	れ	が	熱	七		
	だ	と	後	、	酔	田	日		
	め	が	色	長	っ	の	、		
	じ	で	々	刀	払	神	今		
	や	き	と	で	っ	事	月		
	。	た	侘	頭	て	を	の		
	（	ん	び	を	借	見	五		
	鸚	じ	を	切	り	物	日		
	・	や	入	ら	た	に	に		
	続	。	れ	れ	脇	出	日		
	⑪	酒	て	て	差	か	置		
	p	は	脇	し	を	け	の		

1	男	磔	切			p	水		
1	の	と	筋	宝		3	位	宝	
0	子	な	か	永		6	が	永	
ゝ	を	っ	ら	五		2	四	五	
1	殺	た	納	年		ゝ	合	年	
1	し	の	屋	（			三	（	
1	た	じ	橋	一			勺	一	
ゝ	寺	や	ま	七			と	七	
（	の	。	で	〇			な	〇	
尾	女	こ	引	八			っ	八	
・	房	の	き	ゝ			た	ゝ	
三	じ	罪	廻	八			ん	七	
②	や	人	さ	月			じ	月	
2	。	は	れ	晦			や	三	
7	（	四	た	日			。	日	
8	松	月	後	、			（	、	
ゝ	・	に	、	罪			鸚	枇	
	三	二	米	人			・	杷	
	⑨	歳	野	が			続	島	
	p	の	で	堀			⑪	の	

4	に	で			°	出	後	
0	入	捕	宝		（	た	一	宝
6	れ	ま	永		鸚	ん	時	永
）	ら	っ	五		・	じ	）	五
	れ	た	年		続	や	頃	年
	た	二	（		⑪	が	、	（
	ん	人	一		p	、	日	一
	じ	を	七		3	す	置	七
	や	始	〇		7	ぐ	村	〇
	°	め	八		5	に	の	八
	（	ば	）		）	消	九	）
	鸚	く	十			し	兵	八
	・	ち	二			止	衛	月
	続	打	月			め	の	二
	⑪	ち	十			ら	借	十
	p	十	三			れ	家	日
	4	七	日			た	か	未
	0	人	、			ん	ら	刻
	5	が	日			じ	火	（
	）	籠	置			や	が	午

た	帰	殺	ど	を	は	始	で		
ん	っ	さ	う	し	傷	め	石	宝	
じ	て	れ	も	て	を	、	川	永	
や	き	、	様	き	負	女	鞆	六	
。	た	鞆	子	た	い	を	負	年	
毛	と	負	が	と	、	切	の	（	
利	こ	に	お	言	毛	り	若	一	
と	ろ	引	か	っ	利	殺	者	七	
鞆	を	き	し	て	治	し	と	〇	
負	鞆	渡	い	お	部	て	中	九	
は	負	さ	の	っ	左	し	間	）	
親	の	れ	で	た	の	ま	が	十	
戚	家	た	、	ん	家	っ	女	月	
じ	で	ん	よ	じ	へ	た	の	、	
や	切	じ	く	や	逃	ん	こ	枇	
か	り	や	調	。	げ	じ	と	杷	
ら	捨	。	べ	し	込	や	で	島	
何	て	若	た	か	み	。	喧	の	
か	ら	者	上	し	喧	中	嘩	堤	
取	れ	は	で	、	嘩	間	を	防	

	輩	し	頭	り	堀			ゝ	引
	は	て	を	数	越	正			で
	お	お	撃	人	の	徳			も
	る	さ	つ	と	者	二			あ
	も	め	な	口	が	年			っ
	ん	た	ど	論	枇	（			た
	じ	ん	し	と	杷	一			ん
	や	じ	て	な	島	七			じ
	。	や	因	っ	を	一			や
	（	。	縁	た	馬	二			ろ
	鸚	ど	を	ん	を	）			。
	・	の	っ	じ	引	七			（
	続	時	け	や	い	月			鸚
	⑫	代	る	。	て	、			・
	p	に	の	瓜	行	山			続
	1	も	で	売	く	城			⑪
	3	こ	、	り	と	守			p
	6	う	金	は	、	の			5
	）	い	を	棒	瓜	百			0
		う	渡	で	売	姓			4

ま	や	百	じ	（			⑫	の	
っ	。	坪	や	午	正		p	水	正
た	北	）	。	前	徳		1	位	徳
ん	側	ほ	風	三	二		3	が	二
じ	は	ど	が	時	年		8	三	年
や	少	南	強	）	（		）	合	（
。	し	側	く	前	一			五	一
（	焼	が	枇	、	七			勺	七
鸚	け	残	杷	二	一			に	一
・	た	ら	島	ツ	二			な	二
続	だ	ず	西	杓	）			っ	）
⑫	け	焼	橋	あ	十			た	七
p	で	け	ま	た	二			ん	月
2	火	て	で	り	月			じ	十
0	は	し	六	で	十			や	八
1	朝	ま	町	火	一			。	日
）	に	っ	（	が	日			（	、
	は	た	約	出	、			鸚	枇
	お	ん	千	た	寅			・	杷
	さ	じ	八	ん	刻			続	島

水			者	と	こ	こ	屋		
位	正		が	は	と	と	吉	正	
が	徳		お	米	を	が	兵	徳	
四	四		っ	の	し	原	衛	四	
合	年		た	税	て	因	が	年	
六	（		ん	の	い	と	自	（	
勺	一		じ	こ	る	の	殺	一	
と	七		や	と	者	噂	し	七	
な	一		。	じ	が	じ	た	一	
っ	四		（	や	あ	や	ん	四	
た	）		鸚	。	る	が	じ	）	
ん	八		・	昔	と	、	や	六	
じ	月		続	も	の	他	。	月	
や	九		⑫	税	こ	に	ど	、	
。	日		p	金	と	も	う	納	
（	、		3	を	じ	同	や	屋	
鸚	枇		7	ご	や	じ	ら	で	
・	杷		1	ま	。	よ	延	む	
続	島		）	か	延	う	米	し	
⑫	の			す	米	な	の	ろ	

お	火	前			（	ぎ			p
さ	事	一	享		鸚	、	正		3
ま	が	時	保		・	西	徳		8
っ	あ	）、	元		続	枇	四		6
た	っ	石	年		⑫	杷	年		）
ん	た	臼	（		p	島	（		
じ	ん	屋	一		4	で	一		
や	じ	裏	七		2	小	七		
。	や	の	一		2	さ	一		
（	。	日	六		）	な	四		
鸚	寅	置	）			火	）		
・	刻	村	七			事	十		
続	（	に	月			が	二		
⑫	午	あ	十			あ	月		
p	前	る	五			っ	十		
6	三	家	日			た	五		
0	時	が	丑			ん	日		
5	）	焼	刻			じ	夜		
）	に	け	（			や	半		
	は	る	午			。	過		

		3	三			尾	で		
享		2	ツ	享		・	米	享	
保		2	蔵	保		三	の	保	
十)	で	十		②	倉	十	
二			火	一		p	庫	年	
年			事	年		3	が	(
(が	(2	焼	一	
一			あ	一		1	け	七	
七			っ	七)	る	二	
二			た	二			火	五	
七			ん	六			事)	
)			じ)			が	三	
十			や	三			あ	月	
二			。	月			っ	十	
月			(十			た	二	
二			尾	二			ん	日	
十			・	日			じ	、	
五			三	、			や	廣	
日			②	廣			。	井	
、			p	井			(村	

p	廣			6	島			3	枇
3	井	享)	で	享		2	杷
2	水	保			火	保		4	島
6	車	十			事	十)	で
)	町	四			が	四			火
	で	年			あ	年			事
	火	(っ	(が
	事	一			た	一			あ
	が	七			ん	七			っ
	あ	二			じ	二			た
	っ	九			や	九			ん
	た)			。)			じ
	じ	十			(十			や
	や	二			尾	一			。
	。	月			・	月			(
	(二			三	一			尾
	尾	十			②	日			・
	・	六			p	、			三
	三	日			3	枇			②
	②	、			2	杷			p

素	八	屋			。	茶	町		
儉	ヶ	が	享		（	屋	、	享	
約	所	西	保		尾	が	富	保	
よ	と	小	十		・	三	士	十	
り	は	路	七		三	十	見	六	
華	、	始	年		②	軒	に	年	
や	さ	め	（		p	も	遊	（	
か	す	十	一		3	あ	郭	一	
に	が	八	七		3	っ	が	七	
賑	芸	ヶ	三		4	て	で	三	
や	ど	所	二		）	一	き	一	
か	こ	に	）		3	番	た	）	
に	ろ	で	春		3	の	ん	十	
、	名	き	、		5	賑	じ	月	
殿	古	た	歌		）	わ	や	、	
様	屋	ん	舞			い	。	西	
の	じ	じ	伎			じ	西	小	
名	や	や	の			や	小	路	
は	。	。	常			っ	路	、	
宗	質	十	小			た	は	葛	

い	る	葛			p	東			春
う	、	町	元		3	枇	享		じ
命	女	、	文		4	杷	保		や
令	た	富	元		6	島	十		。
が	ち	士	年		ゝ	で	八		（
出	を	見	（			火	年		尾
さ	郭	原	一			事	（		・
れ	の	の	七			が	一		三
た	外	遊	三			あ	七		②
ん	に	郭	六			っ	三		p
じ	出	を	ゝ			た	二		3
や	す	一	三			ん	ゝ		3
。	こ	ヶ	月			じ	十		9
ど	と	所	五			や	二		）
う	を	に	日			。	月		
や	禁	取	、			（	二		
ら	止	り	西			尾	十		
将	す	ま	小			・	九		
軍	る	と	路			三	日		
様	と	め	、			②	、		

	9	い	。	ふ	遊			②	の
)	う	女	る	郭	元		3	怒
		巖	た	さ	へ	文		4	り
		し	ち	と	出	元		9	を
		い	は	に	入	年)	買
		も	四	帰	り	(っ
		の	月	す	す	一			て
		じ	中	と	る	七			し
		や	旬	い	こ	三			ま
		っ	ま	う	と	六			っ
		た	で	命	を)			た
		。	に	令	禁	三			よ
		(残	が	じ	月			う
		尾	ら	出	る	十			じ
		・	ず	さ	、	三			や
		三	追	れ	遊	日			。
		②	い	た	郭	、			(
		p	出	ん	の	家			尾
		3	せ	じ	女	来			・
		4	と	や	を	が			三

		3	、	し	前	事	や	か	
元		5	誰	ま	な	が	が	ら	元
文		0	か	っ	ど	あ	、	遊	文
二		、	の	た	へ	っ	こ	郭	元
年			陰	ん	引	た	の	は	年
(謀	じ	っ	ん	日	取	(
一			か	や	越	じ	に	り	一
七			の	。	し	や	西	払	七
三			う	こ	て	。	小	う	三
六			。	の	し	料	路	よ	六
)			(タ	ま	理	で	う)
十			尾	イ	い	屋	二	命	四
一			・	ミ	、	な	十	令	月
月			三	ン	西	ど	三	さ	十
二			②	グ	小	は	軒	れ	八
日			p	で	路	日	が	て	日
、			3	こ	は	置	焼	い	、
日			4	の	寂	観	け	た	か
置			9	火	れ	福	る	の	ね
旅			、	事	て	寺	火	じ	て

東	火			籠	置			2	籠
は	事	元		町	旅	元)	町
橋	が	文		じ	籠	文			で
町	あ	六		や	町	五			火
裏	っ	年		。	で	年			事
、	た	((火	(が
北	ん	一		尾	事	一			あ
は	じ	七		・	が	七			っ
手	や	四		三	あ	四			た
代	。	一		②	っ	○			ん
町	日)		p	た)			じ
、	置	正		3	ん	十			や
南	橋	月		6	じ	二			。
は	通	二		7	や	月			(
本	で	日)	。	二			尾
願	火	、			ま	十			・
寺	が	城			た	六			三
掛	出	下			日	日			②
所	て	で			置	、			3
の	、	大			旅	日			5

7	宜			8	町			尾	北
3	町	延		ゝ	で	元		・	、
ゝ	で	享			火	文		三	堀
	火	二			事	六		②	川
	事	年			が	年		p	通
	が	（			あ	（		3	古
	あ	一			っ	一		6	渡
	っ	七			た	七		7	橋
	た	四			ん	四		ゝ	ま
	ん	五			じ	一			で
	じ	ゝ			や	ゝ			及
	や	二			。	五			ぶ
	。	月			（	月			も
	（	八			尾	四			の
	尾	日			・	日			じ
	・	、			三	、			や
	三	納			②	日			っ
	②	屋			p	置			た
	p	裏			3	旅			。
	3	衿			6	籠			（

		（	ら			②	杷		
宝		尾	西	宝		p	島	延	
曆		・	の	曆		3	六	享	
七		三	堤	七		7	間	二	
年		②	防	年		5	町	年	
（		p	が	（		）	で	（	
一		3	崩	一			火	一	
七		9	れ	七			事	七	
五		1	、	五			が	四	
七		）	水	七			あ	五	
）			が	）			っ	）	
四			流	四			た	十	
月			れ	月			ん	二	
晦			込	四			じ	月	
日			ん	日			や	二	
か			だ	、			。	十	
ら			ん	小			（	八	
五			じ	田			尾	日	
月			や	井			・	、	
五			。	か			三	枇	

		に	百	領)	に	日
安		も	町	内	明		(な	ま
永		な	(で	和		松	っ	で
二		っ	三	は	四		・	た	大
年		た	十	多	年		三	ん	雨
(ん	万	く	(⑨	じ	が
一		じ	坪	の	一		p	や	続
七		や	以	堤	七		1	°	き
七		°	上	防	六		2	(、
三		()、	が	七		5	尾	枇
)		尾	溺	崩))	・	杷
六		・	れ	れ	七			三	島
月		三	死	、	月			②	の
十		②	ん	田	十			3	水
八		p	だ	畑	二			9	位
日		4	人	の	日			1	が
、		0	は	被	、			、	八
枇		3	二	害	大			3	合
杷)	千	は	雨			9	ほ
島			人	数	で			2	ど

		三	し	が	村			三	川
安		⑭	合	集	と	安		⑭	の
永		p	い	ま	長	永		p	水
二		3	で	っ	須	二		3	位
年		4	解	て	賀	年		4	が
（		）	決	庄	が	（		）	八
一			で	屋	水	一			合
七			き	を	の	七			ほ
七			な	殺	こ	七			ど
三			ん	し	と	三			に
）			か	て	で	）			な
八			っ	し	争	六			っ
月			た	ま	い	月			た
、			か	っ	を	二			ん
一			の	た	起	十			じ
色			う	ん	こ	一			や
村			。	じ	し	日			。
の			（	や	、	、			（
百			金	。	百	万			金
姓			・	話	姓	場			・

		（	で			言	や	し	が
安		金	家	安		っ	°	た	酒
永		・	二	永		と	何	ん	に
三		三	十	三		る	度	じ	酔
年		⑭	六	年		じ	も	や	っ
（		p	軒	（		や	酒	°	て
一		3	が	一		ろ	は	餌	、
七		6	焼	七		う	飲	差	岩
七		）	け	七		°	ん	と	塚
六			る	四		（	で	は	村
）			火	）		金	も	鷹	の
三			事	正		・	飲	な	餌
月			が	月		三	ま	ど	差
二			あ	十		⑭	れ	の	（
十			っ	三		p	ち	餌	え
一			た	日		3	や	を	さ
日			ん	、		4	い	取	し
、			じ	万		）	か	る	）
去			や	場			ん	者	を
年			°	村			と	じ	殺

を	者			ん	四			た	餌
庄	ら	安		じ	日	安		ん	差
屋	が	永		や	ま	永		じ	を
が	獅	六		。	で	四		や	殺
聞	子	年		（	烏	年		。	し
き	舞	（		金	森	（		（	た
つ	を	一		・	村	一		金	百
け	出	七		三	禪	七		・	姓
て	そ	七		⑭	養	七		三	四
止	う	七		p	寺	四		⑭	人
め	と	）		4	觀	）		p	が
ら	し	八		0	音	三		3	一
れ	て	月		）	の	月		6	色
て	お	、			開	十		）	村
し	っ	烏			帳	四			で
ま	た	森			が	日			獄
っ	ら	の			行	か			門
た	、	祭			わ	ら			と
ん	そ	に			れ	五			な
じ	れ	若			た	月			っ

で			や	ら	を	に	野	け	や
日	安		。	餅	出	は	田	た	。
比	永		（	を	し	三	の	ら	怒
津	七		金	つ	た	尊	開	村	っ
村	年		・	く	ん	仏	帳	八	た
定	（		三	も	じ	や	に	分	若
徳	一		⑭	の	や	曲	持	に	者
寺	七		p	で	。	搗	っ	す	ら
で	七		5	、	曲	餅	て	る	は
祖	八		9	そ	搗	屋	行	と	こ
師	）		）	り	餅	（	っ	申	の
五	四			や	屋	き	た	し	祭
百	月			お	と	よ	ん	合	の
年	二			も	は	く	じ	わ	日
忌	日			し	歌	づ	や	せ	に
法	か			ろ	い	き	。	、	湯
会	ら			い	踊	も	そ	馬	立
が	四			も	り	ち	の	の	に
行	日			の	な	や	警	塔	出
わ	ま			じ	が	）	護	を	か

日			し	た	、	村			れ
頃	安		い	ん	米	東	安		た
、	永		の	じ	を	宿	永		ん
枇	八		う	や	投	で	七		じ
杷	年		。	。	げ	若	年		や
島	（		（	水	入	者	（		。
の	一		金	の	れ	ら	一		（
水	七		・	大	る	が	七		金
が	七		三	切	な	金	七		・
八	九		⑭	さ	ど	持	八		三
合	）		p	が	の	ち	）		⑭
ば	七		7	わ	悪	の	七		p
か	月		5	か	さ	井	月		7
り	二		）	ら	を	戸	十		0
に	十			ん	し	に	六		）
な	一			と	て	小	日		7
り	日			は	訴	便	、		1
、	二			嘆	え	を	稻		）
五	十			か	ら	す	葉		
条	二			わ	れ	る	地		

島			や	、	ら			に	川
の	安		。	下	大	安		浸	の
水	永		（	中	変	永		か	水
位	八		金	村	な	八		っ	が
が	年		・	の	暴	年		た	東
一	（		三	東	風	（		ん	へ
升	一		⑭	で	雨	一		じ	流
に	七		p	は	で	七		や	れ
な	七		8	家	、	七		。	込
っ	九		3	五	高	九		（	み
た	）		）	軒	須	）		金	、
ん	七		8	が	賀	七		・	小
じ	月		4	吹	で	月		三	田
や	二		）	き	は	二		⑭	井
。	十			倒	家	十		p	あ
一	四			さ	四	三		8	た
升	日			れ	軒	日		3	り
な	、			た	が	、		）	ま
ら	枇			ん	倒	朝			で
ば	杷			じ	れ	か			水

に	へ	、	の	に	れ	井			も
入	避	老	堤	寄	着	の	安		う
っ	難	人	防	せ	き	堤	永		満
た	し	子	が	ら	、	防	八		水
ん	た	供	崩	れ	そ	に	年		じ
じ	と	は	れ	て	れ	見	（		や
や	こ	堤	そ	お	が	廻	一		。
。	ろ	防	う	っ	壊	り	七		（
泥	、	の	だ	た	れ	に	七		金
棒	そ	上	と	ん	て	行	九		・
は	の	、	知	じ	ま	っ	）		三
「	隙	残	ら	や	る	た	七		⑭
堤	に	り	せ	。	で	ん	月		p
防	泥	の	る	稻	ゴ	じ	二		8
が	棒	者	声	葉	ミ	や	十		4
崩	が	は	が	地	の	が	九		）
れ	二	岩	す	村	よ	、	日		
る	軒	塚	る	で	う	家	、		
ぞ	の	の	の	は	に	が	小		
「	家	方	で	西	岸	流	田		

や	の			や	に	い	じ	た	と
。	あ	安		。	付	ろ	や	ん	叫
川	た	永		（	け	ん	。	じ	ん
を	り	八		金	込	な	悪	や	で
渡	で	年		・	む	道	党	。	騒
る	は	（		三	と	具	ど	田	ぎ
に	胸	一		⑭	は	を	も	へ	を
は	ま	七		p	信	盗	は	は	起
百	で	七		8	じ	み	こ	家	こ
文	浸	九		4	ら	出	の	が	し
払	か	）		）	れ	し	家	流	、
っ	る	七		8	な	た	も	さ	そ
て	洪	月		5	い	ん	壊	れ	の
船	水	二		）	く	じ	し	て	間
で	と	十			ら	や	て	来	に
渡	な	九			い	。	衣	て	盗
っ	っ	日			の	人	類	お	み
た	た	、			悪	の	を	っ	を
ん	ん	万			人	不	始	た	働
じ	じ	場			じ	幸	め	ん	い

		集	が	流	へ			⑭	や
安		め	危	れ	蚊	安		p	。
永		た	な	着	帳	永		8	わ
八		ん	い	い	で	八		5	し
年		じ	と	た	包	年		ゝ	な
（		や	い	ん	ま	（			ら
一		。	う	じ	れ	一			泳
七		（	の	や	た	七			い
七		金	で	。	一	七			で
九		・	鐘	そ	歳	九			渡
）		三	や	の	と	）			れ
九		⑭	太	夜	五	七			る
月		p	鼓	、	歳	月			が
九		8	を	枇	の	二			の
日		5	鳴	杷	子	十			う
、		）	ら	島	供	九			。
殿			し	で	の	日			（
様			て	は	死	、			金
が			人	堤	体	江			・
枇			を	防	が	川			三

十	じ	午			じ	た	ど	ぎ	杷
グ	や	前	安		や	ん	も	り	島
ラ	。	五	永		。	じ	の	め	中
ム	枇	時	九		（	や	対	し	嶋
）	杷	）、	年		金	。	応	を	法
の	島	急	（		・	尾	が	施	華
あ	の	に	一		三	張	遅	す	塔
ら	あ	あ	七		⑭	の	い	よ	の
れ	た	ら	八		p	殿	と	う	前
が	り	れ	○		8	様	た	命	で
、	で	ま	）		5	は	い	令	水
津	は	で	三		）	領	そ	さ	害
島	七	降	月		8	民	う	れ	に
や	十	る	二		6	思	怒	た	あ
千	匆	雷	十		）	い	っ	ん	っ
音	（	雨	九			の	て	じ	た
寺	約	だ	日			よ	も	や	人
で	二	っ	卯			い	お	。	々
は	百	た	刻			お	ら	役	に
石	五	ん	（			方	れ	人	に

あ			0	島			°	ん	ま
っ	天)	で	天		(な	で
た	明			火	明		金	も	降
木	四			事	二		・	の	っ
曾	年			が	年		三	が	た
福	(あ	(⑭	当	ん
島	一			っ	一		p	た	じ
の	七			た	七		8	っ	や
人	八			ん	八		9	た	°
々	四			じ	二)	ら	河
を)			や)			死	童
助	二			°	五			ん	の
け	月			(月			で	皿
、	、			金	十			し	は
仕	秋			・	日			ま	弱
事	に			三	夜			う	点
を	山			⑭	、			で	じ
与	火			p	西			な	や
え	事			1	枇			い	°
る	に			0	杷			か	そ

を	中			い	う	た	四	。	た
入	嶋	天		お	じ	ん	軒	龍	め
れ	に	明		方	や	じ	建	雲	に
、	仮	四		じ	。	や	て	寺	稲
救	の	年		や	ま	。	、	の	葉
援	家	（		。	た	工	木	西	地
の	を	一		（	言	事	曾	南	川
米	建	七		金	う	は	福	、	の
を	て	八		・	ぞ	三	島	堤	改
配	、	四		三	、	月	か	防	修
ら	旅	）		⑭	本	の	ら	下	工
れ	人	三		p	当	上	来	の	事
た	や	月		1	に	旬	た	松	を
ん	餓	、		1	尾	ま	人	林	行
じ	え	枇		7	張	で	々	の	な
や	で	杷		）	の	か	を	中	っ
。	苦	島		1	殿	か	住	に	た
ま	し	の		1	様	っ	ま	住	ん
た	む	下		8	は	た	わ	宅	じ
ま	人	流		）	よ	そ	せ	を	や

p	川			じ	島			°	た
1	の	享		や	川	享		（	言
5	水	和		°	の	和		金	う
7	位	三		（	水	二		・	ぞ
）	が	年		金	位	年		三	、
	六	（		・	が	（		⑭	本
	合	一		三	一	一		p	当
	と	八		⑭	升	八		1	に
	な	〇		p	と	〇		2	尾
	っ	三		1	な	二		0	張
	た	）		4	っ	）		）	の
	ん	六		3	た	七			殿
	じ	月		）	ん	月			様
	や	二			じ	二			は
	°	十			や	十			よ
	（	八			°	九			い
	金	日			ま	日			お
	・	、			た	、			方
	三	庄			満	枇			じ
	⑭	内			水	杷			や

7	榎			金	じ	に	り		
～	で	文		・	や	な	雨	享	
	心	化		三	が	っ	が	和	
	中	元		⑭	、	た	強	三	
	が	年		p	西	ん	く	年	
	あ	（		1	北	じ	降	（	
	っ	一		5	は	や	り	一	
	た	八		8	大	°	、	八	
	ん	○		～	丈	東	枇	○	
	じ	四			夫	の	杷	三	
	や	）			じ	方	島	）	
	°	八			や	は	川	八	
	（	月			っ	大	の	月	
	金	、			た	洪	水	十	
	・	笈			そ	水	位	四	
	三	瀬			う	と	が	日	
	⑭	川			じ	い	九	、	
	p	の			や	う	合	前	
	1	一			°	こ	ほ	日	
	6	ツ			（	と	ど	よ	

		や	一			・	で		
文		。	日	文		三	枇	文	
化		（	ま	化		⑭	杷	化	
二		金	で	二		p	島	元	
年		・	稲	年		1	の	年	
（		三	葉	（		6	水	（	
一		⑭	地	一		7	位	一	
八		p	観	八		）	が	八	
〇		1	音	〇			七	〇	
五		7	の	五			合	四	
）		5	開	）			と	）	
二		）	帳	二			な	八	
月			が	月			っ	月	
十			行	一			た	二	
七			な	日			ん	十	
日			わ	か			じ	九	
か			れ	ら			や	日	
ら			た	五			。	、	
三			ん	月			（	大	
月			じ	十			金	雨	

二			た	十			ゝ	帳	七
十	文		ん	五	文			が	日
三	化		じ	日	化			行	ま
日	二		や	ま	二			な	で
ま	年		。	で	年			わ	枇
で	（		（	枇	（			れ	杷
枇	一		金	杷	一			た	島
杷	八		・	島	八			ん	清
島	〇		三	蚊	〇			じ	源
石	五		⑭	祭	五			や	寺
川	ゝ		p	薬	ゝ			。	で
薬	二		1	師	二			（	教
師	月		7	の	月			金	授
の	十		6	開	十			・	寺
開	八		ゝ	帳	八			三	鏡
帳	日			が	日			⑭	の
が	か			行	か			p	御
行	ら			な	ら			1	影
な	三			わ	三			7	の
わ	月			れ	月			6	開

ま	ら	川			わ	清			れ
っ	れ	の	文		れ	音	文		た
た	た	あ	化		た	寺	化		ん
ん	ん	た	三		ん	で	二		じ
じ	じ	り	年		じ	妙	年		や
や	や	で	（		や	音	（		。
。	。	は	一		。	院	一		（
（	そ	風	八		（	師	八		金
金	の	が	〇		金	長	〇		・
・	内	強	六		・	公	五		三
三	一	く	）		三	の	）		⑭
⑭	艘	、	六		⑭	六	三		p
p	は	船	月		p	百	月		1
1	く	三	四		1	年	十		7
9	だ	艘	日		7	忌	九		6
1	け	が	夕		7	法	日		）
）	落	吹	方		）	会	、		
	ち	き	、			が	枇		
	て	上	万			行	杷		
	し	げ	場			な	島		

い	嶋	な			大	と	八		
じ	に	ん	文		変	な	日	文	
や	許	だ	化		危	っ	か	化	
っ	さ	が	五		険	た	ら	四	
た	れ	、	年		じ	ん	雨	年	
°	た	一	（		や	じ	が	（	
（	ん	両	一		っ	や	降	一	
金	じ	年	八		た	°	り	八	
・	や	は	○		°	橋	続	○	
三	°	山	八		（	は	き	七	
⑭	十	車	）		金	水	、	）	
p	日	を	六		・	の	枇	六	
2	、	引	月		三	勢	杷	月	
2	十	く	、		⑭	い	島	一	
5	一	こ	人		p	で	の	日	
）	日	と	形		2	揺	水	、	
	は	が	は		0	れ	位	先	
	大	西	許		5	動	が	月	
	賑	琵琶	さ		）	き	七	二	
	わ	琵琶	れ			、	合	十	

や	、	（			三	は	か		
っ	雷	午	文		⑭	、	ら	文	
た	も	前	化		p	枇	雨	化	
。	鳴	十	五		2	杷	が	五	
（	り	時	年		2	島	降	年	
金	渡	）	（		6	は	り	（	
・	っ	過	一		）	か	続	一	
三	た	ぎ	八			な	き	八	
⑭	ん	あ	〇			り	、	〇	
p	じ	た	八			水	二	八	
2	や	り	）			が	十	）	
2	。	か	七			出	二	六	
7	枇	ら	月			た	日	月	
）	杷	風	二			ん	や	十	
	島	雨	十			じ	二	七	
	川	が	五			や	十	日	
	は	強	日			。	三	、	
	洪	く	朝			（	日	こ	
	水	な	四			金	頃	の	
	じ	り	ツ			・	に	日	

っ	（			じ	ん	た	り		
た	午	文		や	じ	ん	雨	文	
ん	後	化		。	や	じ	が	化	
じ	四	六		（	が	や	降	六	
や	時	年		金	、	。	り	年	
。	）	（		・	田	枇	、	（	
（	過	一		三	畑	杷	北	一	
金	ぎ	八		⑭	に	島	風	八	
・	、	〇		p	害	の	も	〇	
三	枇	九		2	が	水	強	九	
⑭	杷	）		3	及	位	く	）	
p	島	九		7	ぶ	が	、	八	
2	升	月		）	こ	八	夕	月	
3	屋	二			と	合	方	二	
7	裏	十			は	ほ	に	十	
）	で	一			な	ど	は	三	
	火	日			か	に	雷	日	
	事	昼			っ	な	も	、	
	が	七			た	っ	鳴	朝	
	あ	ツ			ん	た	っ	よ	

	・	や	で			。	午		
	三	。	加	文		（	前	文	
	⑭	清	藤	化		金	二	化	
	p	正	清	七		・	時	七	
	2	像	正	年		三	）	年	
	4	や	二	（		⑭	頃	（	
	2	霊	百	一		p	、	一	
	）	宝	歳	八		2	萱	八	
		が	遠	一		4	津	一	
		披	忌	○		0	村	○	
		露	法	）		）	で	）	
		さ	会	三			火	正	
		れ	が	月			事	月	
		た	行	、			が	二	
		ん	な	上			あ	十	
		じ	わ	中			っ	日	
		や	れ	村			た	夜	
		。	た	妙			ん	八	
		（	ん	行			じ	ツ	
		金	じ	寺			や	（	

		5	の	二			わ	二	
文		7	開	十	文		れ	十	文
化)	帳	二	化		た	二	化
八			が	日	八		ん	日	八
年			行	ま	年		じ	ま	年
(な	で	(や	で	(
一			わ	、	一		。	、	一
八			れ	高	八		(烏	八
一			た	須	一		金	森	一
一			ん	賀	一		・	禅	一
)			じ	願)		三	養)
三			や	成	二		⑭	寺	二
月			。	寺	月		p	観	月
、			(本	十		2	音	十
荒			金	堂	七		5	の	七
子			・	、	日		7	開	日
、			三	薬	か)	帳	か
烏			⑭	師	ら			が	ら
森			p	如	三			行	三
、			2	来	月			な	月

（	な	て	壊	寺			た	塔	高
金	っ	使	し	は	文		ん	が	須
・	て	っ	工	去	化		じ	献	賀
三	お	て	事	年	九		や	上	の
⑭	っ	お	の	か	年		。	さ	開
p	た	る	最	ら	（		（	れ	帳
2	手	ん	中	再	一		金	た	が
7	足	じ	じ	建	八		・	り	行
5	も	や	や	に	一		三	、	な
）	作	。	。	か	二		⑭	獅	わ
	り	仁	境	か	）		p	子	れ
	直	王	内	り	二		2	舞	、
	し	像	の	、	月		5	が	近
	て	も	古	今	、		7	行	隣
	お	修	い	は	高		）	な	の
	る	復	大	本	須			わ	村
	ん	し	松	堂	賀			れ	よ
	じ	、	を	の	村			た	り
	や	無	切	取	願			り	馬
	。	く	っ	り	成			し	の

と	で	い	で			わ	村		
酒	、	う	芝	文		れ	願	文	
ぐ	芝	者	居	化		た	成	化	
ら	居	が	が	十		ん	寺	十	
い	が	役	行	年		じ	で	年	
飲	中	者	な	（		や	慈	（	
ん	止	を	わ	一		。	覚	一	
で	さ	呼	れ	八		（	大	八	
も	せ	び	た	一		金	師	一	
い	ら	寄	ん	三		・	九	三	
い	れ	せ	じ	）		三	百	）	
と	た	、	や	年		⑭	五	三	
思	ん	酒	。	五		p	十	月	
う	じ	盛	し	月		2	回	十	
の	や	り	か	、		8	忌	三	
じ	。	な	し	枇		8	法	日	
や	別	ど	、	杷		）	会	、	
が	に	し	大	島			が	高	
、	役	た	星	中			行	須	
芝	者	の	と	嶋			な	賀	

の			。	じ	山			ゝ	居
末	文		（	や	車	文			が
あ	化		金	。	で	化			目
た	十		・	そ	、	十			の
り	一		三	れ	今	年			敵
か	年		⑭	も	年	（			な
ら	（		p	あ	か	一			の
、	一		2	っ	ら	八			か
納	八		9	て	人	一			の
屋	一		0	た	形	三			う
裏	四		）	い	か	）			。
近	）			そ	ら	六			（
辺	正			う	く	月			金
に	月			賑	り	、			・
凶	、			わ	が	枇			三
暴	去			っ	許	杷			⑭
な	年			た	さ	島			p
犬	十			ん	れ	橋			2
が	二			じ	た	西			8
出	月			や	ん	の			9

	°	あ	の	い	根	が	よ	、	て
	（	る	噂	殺	・	追	り	夜	お
	金	あ	じ	し	川	い	殺	は	っ
	・	た	や	た	を	詰	す	人	た
	三	り	°	子	飛	め	よ	通	ん
	⑭	の	そ	狐	び	る	う	り	じ
	p	田	れ	の	越	も	に	も	や
	2	で	で	親	え	、	と	途	°
	9	鉄	も	が	逃	犬	命	絶	た
	9	砲	二	恨	げ	は	令	え	く
	ゝ	で	十	ん	て	飛	が	て	さ
	3	撃	九	で	し	び	出	お	ん
	0	ち	日	乗	ま	上	て	っ	の
	0	殺	、	り	っ	が	、	た	人
	）	さ	江	移	た	り	数	ん	が
		れ	川	っ	ん	、	十	じ	噛
		た	の	て	じ	高	人	や	み
		ん	水	い	や	塀	の	°	っ
		じ	車	る	°	・	人	役	か
		や	の	と	食	屋	夫	所	れ

枇			金	山			が	午	
杷	文		・	車	文		あ	後	文
島	化		三	は	化		っ	八	化
に	十		⑭	今	十		た	時	十
雷	一		p	年	一		ん	）	一
が	年		3	か	年		じ	頃	年
落	（		0	ら	（		や	、	（
ち	一		3	休	一		。	米	一
た	八		）	む	八		（	野	八
ん	一		3	こ	一		金	村	一
じ	四		0	と	四		・	で	四
や	）		4	に	）		三	家	）
。	七		）	な	六		⑭	二	四
わ	月			っ	月		p	軒	月
し	二			た	、		3	が	二
に	十			ん	西		0	焼	日
は	六			じ	枇		1	け	夜
へ	日			や	杷		）	る	五
そ	夜			。	島			火	ツ
が	、			（	の			事	（

		～	の	水	納	二			な
文			堤	し	屋	十	文		い
化			防	、	あ	八	化		か
十			は	小	た	日	十		ら
三			崩	橋	り	ま	二		安
年			れ	側	に	で	年		心
（			た	の	も	大	（		じ
一			ん	堤	落	雨	一		や
八			じ	防	ち	、	八		。
一			や	が	た	二	一		（
六			。	傷	ん	十	五		金
）			（	ん	じ	八	）		・
五			金	だ	や	日	六		三
月			・	ん	。	に	月		⑭
十			三	じ	枇	は	二		p
一			⑭	や	杷	雷	十		3
日			p	。	島	も	五		0
、			3	万	川	鳴	日		4
昼			1	場	は	り	か		）
頃			4	川	増	、	ら		

		三	で	り			や	や	よ
文		⑭	は	風	文		。	。	り
化		p	水	雨	化		（	枇	雨
十		3	位	が	十		金	杷	が
三		3	が	激	三		・	島	降
年		5	七	し	年		三	川	り
（		）	合	く	（		⑭	の	始
一			ほ	一	一		p	水	め
八			ど	日	八		3	位	、
一			に	中	一		3	が	夜
六			な	大	六		2	五	に
）			っ	雨	）		）	合	は
十			た	じ	閏			ほ	大
月			ん	や	八			ど	雨
十			じ	っ	月			に	と
六			や	た	四			な	な
日			。	。	日			っ	っ
夜			（	枇	、			た	た
四			金	杷	朝			ん	ん
ツ			・	島	よ			じ	じ

や	薬			（	村			っ	（
。	師	文		金	願	文		た	午
（	堂	化		・	成	化		ん	後
金	本	十		三	寺	十		じ	十
・	尊	四		⑭	薬	四		や	時
三	と	年		p	師	年		。	）
⑭	観	（		3	の	（		（	頃
p	世	一		4	開	一		金	、
3	音	八		5	帳	八		・	西
4	の	一		）	が	一		三	枇
5	開	七			行	七		⑭	杷
）	帳	）			な	）		p	島
	が	三			わ	三		3	二
	行	月			れ	月		3	ツ
	な	三			た	三		7	杵
	わ	日			ん	日		）	で
	れ	、			ん	、			火
	た	下			じ	高			事
	ん	中			や	須			が
	じ	村			。	賀			あ

の	と	使	こ	漉	や	ゝ	村		
で	こ	え	の	し	。	ほ	通	文	
た	の	る	よ	て	そ	ど	筋	政	
く	水	ほ	う	使	も	掘	の	元	
さ	が	ど	な	っ	そ	っ	修	年	
ん	湧	の	水	て	も	た	行	（	
人	き	水	を	お	こ	と	者	一	
が	出	を	供	っ	の	こ	が	八	
集	た	与	え	た	村	ろ	、	一	
ま	そ	え	る	ん	は	、	庭	八	
り	う	給	の	じ	水	清	を	）	
大	じ	え	を	や	が	水	二	五	
賑	や	と	嫌	。	悪	が	尺	月	
わ	。	願	い	こ	く	湧	（	二	
い	珍	い	、	の	、	き	約	十	
じ	し	な	茶	者	村	出	六	四	
や	い	が	の	は	人	し	十	日	
っ	こ	ら	湯	本	は	た	セ	、	
た	と	掘	に	尊	水	ん	ン	牧	
。	な	る	も	に	を	じ	チ	野	

。高須賀村には武芸に秀でた力自慢の者が三	が約束の本郷へ送るとこのろを襲ったんじや	須賀の人形を奪って与えてやるのと、高須賀村	いたいと、言うと、下米野にやると約束だから高	村の出郷八田村が烏森村の虫送りの人形を貰	高須賀村の間で争いがあつたんじや。烏森村	文政元年(一八〇〇)六月八日、烏森村と			でみたいのう。一八〇〇年三月三日(14) p. 370)	わしもちよつと水にはうるさいぞ、一度飲ん
----------------------	----------------------	-----------------------	------------------------	----------------------	----------------------	---------------------	--	--	------------------------------	----------------------

7	者	れ	ず	交	屋	や	。	わ	人
1	始	が	、	わ	も	が	烏	ず	お
〜	め	役	高	し	集	、	森	、	っ
	お	人	須	た	ま	法	村	願	て
	縄	の	賀	ん	り	印	の	成	応
	と	知	村	じ	、	に	者	寺	戦
	な	る	の	や	争	追	ど	に	し
	っ	と	庄	が	い	い	も	逃	た
	た	こ	屋	、	を	返	寺	げ	ん
	ん	ろ	の	烏	起	さ	に	込	じ
	じ	と	家	森	こ	れ	押	み	や
	や	な	で	の	さ	た	し	門	が
	。	り	暴	者	ぬ	ん	入	を	、
	（	、	れ	ど	よ	じ	ろ	閉	相
	金	調	た	も	う	や	う	ざ	手
	・	べ	ん	は	証	。	と	し	は
	三	の	じ	聞	文	近	し	た	多
	⑭	上	や	き	を	隣	た	ん	勢
	p	首	。	入	取	の	ん	じ	で
	3	謀	こ	れ	り	庄	じ	や	敵

や	祝	が	飛	者	道	る	、		
。	い	役	び	が	具	と	枇	文	
（	の	人	交	お	な	、	杷	政	
金	石	の	い	っ	ど	石	島	元	
・	打	知	、	た	を	を	庄	年	
三	ち	る	町	ん	崩	投	屋	（	
⑭	は	と	中	じ	し	げ	彦	一	
p	禁	こ	こ	や	、	っ	八	八	
3	止	ろ	の	。	親	け	の	一	
7	と	と	話	こ	方	悪	嫁	八	
9	の	な	ば	れ	や	さ	入	）	
）	命	り	か	が	人	を	り	九	
	令	、	り	評	夫	し	の	月	
	が	十	じ	判	に	、	道	十	
	出	三	や	と	傷	そ	具	二	
	さ	日	っ	な	を	の	を	日	
	れ	に	た	り	負	上	運	日	
	た	は	。	、	わ	積	ん	暮	
	ん	婚	こ	噂	せ	ん	で	れ	
	じ	礼	れ	も	た	だ	お	頃	

・	こ	地			（	城	津		
三	れ	村	文		金	下	村	文	
⑭	も	で	政		・	で	で	政	
p	城	家	二		三	は	家	二	
3	下	二	年		⑭	雪	一	年	
8	の	軒	（		p	の	軒	（	
9	人	が	一		3	た	が	一	
）	は	焼	九		8	め	焼	八	
	知	け	一		9	誰	け	一	
	ら	る	九		）	も	る	九	
	な	火	）			知	火	）	
	か	事	正			ら	事	正	
	っ	が	月			な	が	月	
	た	あ	十			か	あ	元	
	ん	っ	日			っ	っ	日	
	じ	た	昼			た	た	昼	
	や	ん	頃			ん	ん	頃	
	。	じ	、			じ	じ	、	
	（	や	稲			や	や	日	
	金	。	葉			。	。	比	

か			ろ	を	じ	地	後		
ら	文		う	感	や	が	一	文	
の	政		か	じ	。	割	時	政	
雨	三		。	な	不	れ)	二	
で	年		(か	思	、	過	年	
枇	(金	っ	議	泥	ぎ	(
杷	一		・	た	な	が	、	一	
島	八		三	そ	こ	噴	大	八	
の	二		⑭	う	と	き	地	一	
水	○		p	じ	に	出	震	九	
位)		4	や	熱	し	が)	
が	五		0	。	田	た	起	六	
六	月		2	神	の	と	き	月	
合	十)	様	宮	こ	、	十	
か	九		4	の	で	ろ	西	二	
ら	日		0	ご	は	も	北	日	
七	、		4	加	全	あ	の	未	
合	一)	護	然	っ	村	刻	
に	昨			じ	揺	た	で	(
な	日			や	れ	ん	は	午	

や	村			・	、	午			っ
。	の	文		三	枇	後	文		た
こ	妙	政		⑭	杷	十	政		ん
の	行	五		p	島	一	四		じ
像	寺	年		4	の	時	年		や
は	で	（		5	水	）	（		。
去	初	一		2	位	よ	一		（
年	め	八		）	が	り	八		金
六	て	二			八	雨	二		・
月	清	二			合	が	一		三
に	正	）			と	降	）		⑭
肥	像	正			な	り	八		p
後	が	月			っ	始	月		4
の	披	二			た	め	六		2
国	露	十			ん	、	日		8
熊	さ	四			じ	七	夜		）
本	れ	日			や	日	四		
か	た	、			。	は	ツ		
ら	ん	上			（	雷	半		
納	じ	中			金	雨	（		

⑭	島			五	な	日			め
p	大	文		尺	る	か	文		ら
4	橋	政		と	と	ら	政		れ
7	が	五		な	ま	の	五		た
0	架	年		っ	た	大	年		も
）	け	（		た	降	雨	（		の
	替	一		ん	り	が	一		じ
	え	八		じ	始	昼	八		や
	工	二		や	め	前	二		。
	事	二		。	、	に	二		（
	の	）		（	枇	止	）		金
	最	九		金	杷	ん	五		・
	中	月		・	島	だ	月		三
	じ	、		三	川	ん	二		⑭
	や	先		⑭	の	じ	十		p
	。	月		p	水	や	一		4
	（	か		4	位	が	日		5
	金	ら		6	が	、	、		9
	・	枇		5	七	夜	十		）
	三	杷		）	合	に	九		

前			4	花	た	ん	が		
二	文		7	仙	ん	じ	高	文	
時	政		0	と	じ	や	須	政	
）	五		）	呼	や	。	賀	五	
頃	年			ば	。	道	村	年	
、	（			れ	そ	に	で	（	
西	一			て	の	は	菊	一	
枇	八			お	菊	札	を	八	
杷	二			っ	が	を	育	二	
島	二			た	あ	出	て	二	
其	）			ん	ま	し	、	）	
浦	十			じ	り	置	人	九	
五	月			や	に	い	々	月	
兵	五			。	見	て	に	、	
衛	日			（	事	宣	見	富	
裏	夜			金	じ	伝	せ	沢	
の	八			・	や	し	て	村	
隠	ツ			三	か	て	お	の	
居	（			⑭	ら	お	っ	仙	
所	午			p	、	っ	た	助	

は			p	り	島			4	が
加	文		4	始	橋	文		7	焼
藤	政		7	め	の	政		0	け
清	五		6	の	工	五		ゝ	る
正	年		ゝ	式	事	年			火
の	（		4	が	が	（			事
木	一		7	行	終	一			が
像	八		7	な	わ	八			あ
が	二		ゝ	わ	り	二			っ
あ	二			れ	、	二			た
る	）			た	巳	）			ん
と	十			ん	刻	十			じ
い	一			じ	（	一			や
う	月			や	午	月			。
の	、			。	前	十			（
で	中			（	九	六			金
評	村			金	時	日			・
判	妙			・	）	、			三
と	行			三	に	枇			⑭
な	寺			⑭	渡	杷			p

で			じ	ん	の	を	。	る	っ
城	文		や	じ	杭	、	場	べ	て
下	政		。	や	を	そ	所	の	お
は	十		（	。	、	こ	は	杭	っ
洪	三		金	今	そ	か	、	を	た
水	年		・	も	こ	ら	笈	初	ん
じ	（		三	道	か	は	瀬	め	じ
や	一		⑭	路	ら	角	川	て	や
っ	八		p	で	同	ご	通	建	。
た	三		4	見	じ	と	南	て	参
。	○		7	か	よ	に	椿	る	拝
殿	）		7	け	う	、	の	こ	す
様	七		）	る	に	南	森	と	る
は	月			案	角	は	北	に	者
、	十			内	ご	柳	側	な	の
早	九			看	と	街	に	っ	た
く	日			板	に	道	最	た	め
流	、			の	建	に	初	ん	に
れ	大			元	て	最	の	じ	道
込	雨			祖	た	初	杭	や	し

も	や	か			じ	休	の	か	む
水	っ	ら	文		や	で	対	ら	水
は	た	日	政		°	働	応	勘	を
大	が	置	十		（	き	を	定	止
し	、	古	三		松	、	考	奉	め
て	田	渡	年		・	何	え	行	ろ
か	で	西	（		三	と	た	や	と
か	稲	へ	一		⑩	か	ん	普	立
ら	穂	水	八		p	水	じ	請	腹
ず	が	が	三		1	を	や	奉	じ
、	沈	流	○		4	止	°	行	や
普	む	れ	）		3	め	下	が	っ
段	こ	来	七		）	る	役	集	た
と	と	る	月			こ	も	ま	°
あ	も	と	十			と	入	り	枇
ま	な	い	九			が	っ	、	杷
り	く	う	日			で	て	一	島
変	、	こ	、			き	不	日	の
わ	畑	と	夕			た	眠	中	詰
る	に	じ	方			ん	不	そ	所

	・	を	や	る	通			け	こ
	⑩	し	紺	ほ	枇	文		に	と
	p	て	屋	ど	杷	政		は	は
	1	土	で	の	島	十		い	な
	4	を	、	水	ま	三		か	か
	4	の	油	が	で	年		ん	っ
	）	せ	や	出	、	（		で	た
		て	藍	た	深	一		の	ん
		埋	が	ん	い	八		う	じ
		め	流	じ	と	三		。	や
		て	れ	や	こ	○		（	。
		お	出	。	ろ	）		松	そ
		い	な	気	で	七		・	れ
		た	い	の	は	月		三	で
		ん	よ	毒	禪	十		⑩	も
		じ	う	な	の	九		p	用
		や	瓶	の	先	日		1	心
		。	に	は	が	、		4	せ
		（	ふ	油	濡	巾		3	ぬ
		松	た	屋	れ	下		）	わ

西	て	し	村			勺	が	中	
に	、	た	西	天		と	強	雨	天
は	た	ん	行	保		な	か	が	保
八	く	じ	寺	七		っ	っ	降	七
幡	さ	や	へ	年		た	た	り	年
の	ん	。	参	（		ん	ん	続	（
森	の	こ	拝	一		じ	じ	き	一
が	人	の	す	八		や	や	、	八
あ	が	寺	る	三		。	。	十	三
り	参	に	前	六		（	枇	三	六
、	っ	は	、	）		松	杷	日	）
加	て	加	上	八		・	島	朝	八
藤	お	藤	中	月		三	川	か	月
清	る	清	村	二		⑩	の	ら	十
正	ん	正	妙	十		p	水	夜	日
の	じ	の	行	七		1	位	ま	頃
石	や	像	寺	日		8	が	で	よ
碑	。	が	を	、		5	八	は	り
が	寺	あ	参	下		）	合	西	一
建	の	っ	拝	中			五	風	日

井	か	ら	評	通			（	言	っ
の	ら	出	判	の	天		松	わ	て
米	た	た	と	米	保		・	れ	お
屋	い	も	な	屋	七		三	る	る
で	へ	の	っ	二	年		⑨	太	ん
も	ん	で	て	軒	（		p	閣	じ
新	お	、	お	が	一		2	山	や
た	得	こ	っ	米	八		1	浄	。
に	じ	の	た	七	三		6	（	北
売	や	時	ん	合	六		）	常	に
り	っ	の	じ	五	）		2	）	は
出	た	相	や	勺	十		1	泉	豊
し	。	場	。	を	一		7	寺	臣
た	月	が	こ	百	月		）	が	秀
ん	末	百	の	文	四			あ	吉
じ	に	文	米	で	日			る	の
や	は	で	は	売	、			ん	屋
。	巾	六	お	り	七			じ	敷
天	下	合	城	出	軒			や	跡
保	廣	だ	か	し	町			。	と

も	や	か	二			、		お	の
な	。	ら	百	弘			あ	っ	頃
い	三	三	五	化			り	た	は
お	十	日	十	四			が	ん	飢
堂	五	間	回	年			た	じ	饑
と	、	供	忌	（			い	や	も
最	六	養	に	一			こ	。	あ
近	年	の	あ	八			と	そ	り
作	前	読	た	四			じ	ん	、
っ	に	経	り	七			や	な	年
た	訪	な	、	）			。	時	々
よ	れ	ど	中	八			（	に	米
う	た	が	村	月			松	こ	の
な	時	行	常	十			・	の	値
薄	は	な	泉	八			三	よ	が
汚	、	わ	寺	日			⑩	う	高
れ	小	れ	で	豊			p	な	く
た	さ	た	十	臣			1	計	な
豊	な	ん	六	秀			8	ら	っ
臣	扉	じ	日	吉			8	い	て

	、	う	の	く	と	お	ち	に	秀
		思	よ	な	で	っ	ん	訪	吉
		う	う	っ	、	た	も	れ	の
		か	な	た	近	ん	か	た	木
		の	者	そ	年	じ	か	時	像
		う	の	う	米	や	っ	に	が
		。	お	じ	の	。	て	は	あ
		（	か	や	相	秀	た	お	る
		松	げ	。	場	吉	い	堂	だ
		・	じ	し	を	は	へ	も	け
		三	や	か	扱	強	ん	瓦	じ
		⑨	と	し	う	運	立	ぶ	や
		p	知	こ	者	の	派	き	っ
		2	っ	の	ど	持	に	と	た
		6	た	賑	も	ち	な	な	が
		2	ら	わ	の	主	り	り	、
		、	秀	い	信	と	賑	、	七
		2	吉	も	仰	言	わ	ち	年
		6	は	、	が	う	っ	よ	程
		3	ど	そ	篤	こ	て	う	前

		海	な	一			。	寺	
嘉		の	っ	時	嘉		（	の	弘
永		よ	た	）	永		松	住	化
三		う	ん	よ	三		・	職	四
年		じ	じ	り	年		三	に	年
（		や	や	雨	（		⑨	日	（
一		っ	。	が	一		p	置	一
八		た	堤	降	八		3	高	八
五		。	防	り	五		6	頭	四
○		（	は	始	○		0	寺	七
）		松	崩	め	）		）	の	）
八		・	れ	、	八		3	哲	十
月		三	、	夜	月		6	拳	二
、		⑩	小	に	六		1	が	月
小		p	田	は	日		）	な	十
田		6	井	大	未			っ	九
井		0	あ	雨	刻			た	日
輪		）	た	洪	（			ん	、
中			り	水	午			じ	萬
で			は	と	後			や	松

		（	た	そ	役	か	。	ツ	堤
嘉		松	と	れ	人	っ	し	杵	防
永		・	こ	に	に	た	か	の	が
六		三	ろ	川	た	ん	し	堤	崩
年		⑩	で	底	ず	じ	、	防	れ
（		p	水	も	ね	や	今	を	水
一		6	は	昔	る	。	回	崩	が
八		4	抜	よ	と	「	の	す	入
五		）	け	り	、	な	大	こ	っ
三			ぬ	高	「	ぜ	水	と	た
）			」	く	そ	行	で	に	時
二			と	な	ん	な	は	な	に
月			言	っ	な	わ	そ	っ	は
十			わ	て	こ	な	れ	て	、
四			れ	、	と	い	が	お	枇
日			た	そ	は	の	行	っ	杷
、			ん	こ	知	じ	な	た	島
下			じ	を	ら	や	わ	ん	橋
中			や	崩	ぬ	」	れ	じ	西
村			。	し	、	と	な	や	二

渡	風	出	午			⑩	け	火	上
あ	が	た	後	嘉		p	た	事	之
た	な	ん	十	永		2	ん	が	郷
り	く	じ	一	六		2	じ	あ	西
ま	火	や	時	年		1	や	っ	光
で	煙	。	）	（		）	。	た	寺
か	が	火	頃	一			放	ん	の
が	天	元	、	八			火	じ	西
り	を	は	納	五			と	や	隣
火	突	綿	屋	三			言	。	百
を	き	打	橋	）			う	長	姓
焚	、	屋	の	四			こ	屋	勘
い	闇	と	西	月			と	や	兵
た	夜	言	江	晦			じ	本	衛
よ	で	う	川	日			や	家	の
う	あ	こ	端	夜			。	数	家
な	っ	と	よ	四			（	棟	が
明	た	じ	り	ツ			松	全	焼
る	が	や	火	半			・	て	け
さ	古	。	が	（			三	焼	る

行	だ	ト	ほ	着	し	島			だ
っ	ん	ル	ど	し	、	の	安		っ
て	じ	〜	東	た	枇	出	政		た
眺	や	の	の	ん	杷	水	二		ん
め	。	裂	通	じ	島	の	年		じ
る	水	け	り	や	橋	調	（		や
と	位	目	に	。	東	査	一		。
、	は	を	長	橋	詰	に	八		（
西	八	見	さ	か	に	八	五		松
枇	合	つ	二	ら	は	ツ	五		・
杷	三	け	間	二	七	半	）		三
島	勺	、	、	間	ツ	（	七		⑩
問	じ	土	巾	（	（	午	月		p
屋	や	俵	三	約	午	後	二		2
町	っ	を	尺	三	後	三	十		2
の	た	つ	（	メ	四	時	九		8
家	。	め	約	丨	時	）	日		）
で	西	て	一	ト	）	頃	、		
箆	ま	塞	メ	ル	に	出	枇		
筥	で	い	丨	）	到	発	杷		

角			、			⑩	は	の	を
で	廣		も	い		p	八	勢	運
組	井		う	つ		3	合	い	び
み	村		少	の		3	八	に	出
立	の		し	こ		4	勺	怖	す
て	山		お	と		ゝ	に	く	様
て	車		付	だ		3	な	な	子
お	は		き	っ		3	っ	り	が
っ	、		合	た		5	て	、	見
た	昔		い	か		ゝ	お	大	え
ん	は		く	忘			っ	橋	た
じ	御		だ	れ			た	を	ん
や	園		さ	た			ん	越	じ
。	町		れ	こ			じ	え	や
慶	通		。	と			や	て	。
長	三			も			。	戻	あ
か	ツ			あ			（	る	ま
元	蔵			る			松	と	り
和	筋			の			・	水	の
の	の			で			三	位	水

っ	月			う	あ			三	こ
て	十	七		に	っ	神		⑨	ろ
お	五	、		な	た	社		p	だ
っ	日	八		っ	の	の		2	っ
た	に	十		た	で	近		4	た
ん	山	年		ん	、	く		5	よ
じ	車	前		じ	そ	に		、	う
や	が	ま		や	の	手			な
。	三	で		。	あ	な			気
そ	台	廣		（	た	ど			が
の	出	井		松	り	洗			す
後	て	八		・	は	う			る
一	お	幡		三	廣	広			ん
台	り	宮		⑨	井	く			じ
が	、	の		p	と	て			や
焼	今	祭		3	呼	大			が
け	よ	で		1	ば	き			。
て	り	は		3	れ	な			（
し	賑	、		、	る	泉			松
ま	わ	八			よ	が			・

（	文			お			っ	今	い
鸚	末			付	こ		て	で	、
）	説			き	れ		し	は	二
ベ	明			合	で		ま	そ	台
ス				い	わ		っ	れ	だ
ト				い	し		た	も	け
セ				た	の		ん	絶	の
ラ				だ	話		じ	え	引
ー				き	も		や	、	き
と				感	お		。	覚	廻
な				謝	し		（	え	し
っ				じ	ま		松	て	に
た				や	い		・	お	な
「				。	じ		三	る	っ
元					や		⑩	者	た
禄					。		p	も	ん
御					最		3	少	じ
豊					後		0	な	や
奉					ま		）	く	が
行					で			な	、

め	と	（	う	（	す	七	（	中	の
い	も	金	と	松	。	十	尾	記	日
ろ	称	）	う	）		年	）	（	記
く	さ	「	と	奥		の	阿	お	「
」	れ	猿	う	村		通	部	う	の
で	る	猴	ひ	得		史	直	む	元
す	高	庵	つ	義		「	輔	ろ	本
。	力	日	」	作		尾	編	う	、
	種	記	で	の		藩	著	ち	朝
	信	（	す	随		世	の	ゆ	日
	の	え	。	筆		紀	尾	う	文
	日	ん		集		（	張	き	左
	記	こ		「		び	藩	」	衛
	「	う		松		は	、	で	門
	金	あ		濤		ん	名	す	作
	明	ん		棹		せ	古	。	の
	録	に		筆		い	屋		「
	（	っ		（		き	藩		鸚
	き	き		し		」	二		鵲
	ん	」		よ		で	百		籠

	時				す	教		・	
当	刻		p	○	。	育	続	以	
時	に		以	に		委	と	下	
は	つ		下	囲		員	三	の	
一	い		の	ま		会	は	数	
日	て		数	れ		発	、	字	
を			字	た		行	そ	等	
お			は	数		）	れ	は	
よ			ペ	字		の	ぞ	左	
そ			ー	は		続	れ	記	
二			ジ	卷		編	名	の	
時			数	数		と	古	通	
間			を	を		三	屋	り	
ご			表	表		編	叢	で	
と			し	し		を	書	す	
に			て	て		表	（	。	
区			い	い		し	名		
切			ま	ま		て	古		
っ			す	す		い	屋		
て			。	。		ま	市		

		協		謝		す	こ	一	時
		力	作	辞		。	で	時	刻
		を	成				は	か	を
		い	に				始	ら	表
		た	当				ま	午	し
		だ	た				り	前	て
		き	っ				の	三	い
		ま	て				時	時	ま
		し	は				刻	ま	し
		た	、				を	で	た
		。	名				便	の	。
			古				宜	幅	丑
			屋				上	が	刻
			市				記	あ	と
			蓬				載	り	言
			左				し	ま	っ
			文				て	す	て
			庫				お	が	も
			に				り	、	午
			ご				ま	こ	前

				編		二			
			名	集		〇			
			古	・		一			
			屋	発		六			
			市	行		年			
			中			一			
			村			月			
			区						
		名	中						
		古	村						
		屋	町						
		市	字						
		中	茶						
		村	ノ						
		図	木						
		書	2						
		館	5						
			番						
			地						